

求められない角度の評価【類題1】

長さ4の線分ABを直径とする半円を考える。弧AB上に点Aから距離が1の点 $P_1$ をとる。

次に弧 $P_1B$ 上に点 $P_1$ から距離が1の点 $P_2$ をとる。このように次々と点Bに向かって点 $P_k$ を定めていき、点 $P_n$ まで定められ、点 $P_{n+1}$ は定められなかったとする。

- (1)  $n$ の値を求めよ。
- (2) 三角形 $P_kAB$  ( $k=1, 2, \dots, n$ )のうち、その面積が最大となる $k$ の値を求めよ。また、その面積の最大値を求めよ。  
<'95 お茶の水女子大>

【戦略】

- (1) 結局「 $n\theta < \pi < (n+1)\theta$ 」となる $n$ を見つけることになります。

そのために

「 $\theta$ が大体どのぐらいの大きさなのか」

を把握しにいきます。

絵を書いてみると、おおよそ様子が掴めてくるでしょう。

- (2) 題意の面積が $4 \sin k\theta$ であることを考えれば結局 $\sin k\theta$ の最大値が分かればおしまいです。

$\sin x$ は鋭角の範囲では単調増加、鈍角の範囲では単調減少です。

そして、 $3\theta$ までは鋭角、 $4\theta$ からは鈍角だと突き止めれば、あとは

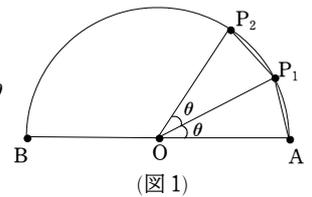
$$\sin \theta < \sin 2\theta < \sin 3\theta \boxed{?} \sin 4\theta > \sin 5\theta > \sin 6\theta$$

の $\boxed{?}$ に入る不等号を考えればよいということになります。

手間かもしれませんが、どのみち面積の計算で $\sin 3\theta$ を計算することになるので、これが一番確実でしょう。

【解答】

- (1) (図1)のように $\angle AOP_1 = \angle P_1OP_2 = \dots = \angle P_{n-1}OP_n = \theta$  ( $0 < \theta < \pi$ )と定める。



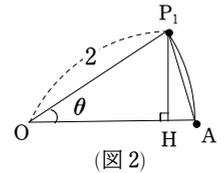
$\triangle OAP_1$ で余弦定理より

$$\cos \theta = \frac{2^2 + 2^2 - 1^2}{2 \cdot 2 \cdot 2} = \frac{7}{8} \quad (\cos \theta > 0 \text{ より}, 0 < \theta < \frac{\pi}{2} \dots \textcircled{1})$$

$$\text{ゆえに, } \sin \theta = \sqrt{1 - \cos^2 \theta} = \sqrt{1 - \left(\frac{7}{8}\right)^2} = \frac{\sqrt{15}}{8}$$

さて、(図2)において $\widehat{AP_1} > AP_1$ より、

$$2\theta > 1, \text{ すなわち } \frac{1}{2} < \theta \dots \textcircled{2}$$



一方、 $AP_1 > P_1H$ より、 $1 > 2 \sin \theta$ 、すなわち $\sin \theta < \frac{1}{2}$

$$\textcircled{1} \text{ を考えると, } \theta < \frac{\pi}{6} \dots \textcircled{3}$$

$$\textcircled{2}, \textcircled{3} \text{ より } \frac{1}{2} < \theta < \frac{\pi}{6} \dots (*)$$

右側の不等式から、 $6\theta < \pi$ 。

一方、左側の不等式から、 $\frac{7}{2} < 7\theta$ であり、 $\pi < \frac{7}{2}$ を考えると、 $\pi < 7\theta$

ゆえに、 $6\theta < \pi < 7\theta$ であるため、求める $n$ は $n=6$ … $\square$

- (2) (\*)より $\frac{3}{2} < 3\theta < \frac{\pi}{2}$ 、 $\left(\frac{\pi}{2} < \right) 2 < 4\theta < \frac{2}{3}\pi$

ゆえに、 $\theta, 2\theta, 3\theta$ は鋭角であり、 $4\theta, 5\theta, 6\theta$ は鈍角。

$$\begin{aligned} \sin 3\theta &= 3 \sin \theta - 4 \sin^3 \theta \\ &= 3 \cdot \frac{\sqrt{15}}{8} - 4 \cdot \frac{15\sqrt{15}}{512} \\ &= \frac{132\sqrt{15}}{512} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \sin 4\theta &= 2 \sin 2\theta \cos 2\theta \\ &= 4 \sin \theta \cos \theta (2 \cos^2 \theta - 1) \\ &= 4 \cdot \frac{\sqrt{15}}{8} \cdot \frac{7}{8} \cdot \left\{ 2 \cdot \left(\frac{7}{8}\right)^2 - 1 \right\} \\ &= \frac{119\sqrt{15}}{512} \end{aligned}$$

ゆえに、 $\sin \theta < \sin 2\theta < \sin 3\theta > \sin 4\theta > \sin 5\theta > \sin 6\theta$

$$\begin{aligned} \triangle P_k AB &= \frac{1}{2} \times AB \times 2 \sin k\theta \\ &= 4 \sin k\theta \quad (k=1, 2, 3, 4, 5, 6) \end{aligned}$$

ゆえに、 $k=3$ のとき $\triangle P_k AB$ の面積は最大となり、その最大値は

$$4 \sin 3\theta = 4 \cdot \frac{132\sqrt{15}}{512} = \frac{33\sqrt{15}}{32} \dots \square$$

【総括】

丁寧に図を書いてみると、 $n=6$  というのは予想が付くと思います。

そうすると、 $\theta < \frac{\pi}{6}$  であることが予想されるわけです。

難しいのは、 $7\theta > \pi$  となることをどのように言うかです。

つまり、 $\theta > \frac{\pi}{7}$  を言う必要がありますが、 $\frac{\pi}{7}$  は有名角ではありません。

$\frac{\pi}{7}$  より大きく  $\frac{\pi}{6}$  より小さい有名角はないため、

角度  $\theta$  を弧長  $\theta$  と見直す

というのが【解答】の根幹にある思想です。

弧度法の威力が実感できると思います。